

図書館 だより



第52号
平成22年
7月15日発行

みなさん、こんにちは。梅雨の明けけるのが待ち遠しいですね。もうすぐ夏本番。そして、夏休みになりますね。夏休みの予定は決まりましたか？暑いので、体調には気をつけて元気に過ごしましょう。

ところで、みなさんは本を読むのは好きですか？本を読みたくなったときは、是非図書館へ行ってみてください！



七月十九日(月)から夏休みの貸し出しが始まります。貸出冊数もふえますので、お休みの間にたくさんの本を読んでみてください。

お知らせ

図書館カレンダー 7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

黒…開館日

時間 8:45~18:00

緑…土曜開館日

時間 9:00~16:30

赤…休館日



物語に出てくるお菓子作りが
あります！



日時 七月十六日(金)十三時から
場所 調理室

Bookフェア 終了！！



絵本の中に出てくるお菓子を実際に作ってみます。お菓子を作るのが好きな方や興味をもった方はぜひ、参加してみてください。

今回のメニューは、ミルクレープと二色ゼリーです。

お楽しみに！
*お申込は図書館カウンターへ(十五日まで)



ご協力
ありがとうございました！

皆さん、投票されましたか？
自分が読みたい本は見つかりましたか？
みなさんに選んでいただいた「夏に読みたい100冊」が決まりました！来週から二階閲覧室入口に並びます。もちろん貸し出しOKです。投票した本が入っているかもチェックしてくださいね！

ちなみにも…上位5位は…

- 一位 ALONE TOGETHER 本多孝好
- 二位 足によきによぎ 深見春夫
- 三位 真夜中の五分前 本多孝好
- 四位 届かなかったラブレター 朝井リョウ
- 五位 届かなかったラブレター 朝井リョウ

先生方のおススメ本

今回おススメ本を紹介してくださった先生は、

国際コミュニケーション科

『村田信行先生』です。



おススメ本

『トムは真夜中の庭で』

フリッツパ・ピアス著

岩波少年文庫 1958年

コメント

今回のお奨めもイギリス児童文学の名作です。読んで十年ほどですが、学生時代に読書で得たどの感銘にも劣らず、いまでも極上の余韻があります。

親元を離れ親戚の家で夏休みを過ごす破目になったトムは、夜中に大時計が十三、時を打ったときに裏庭の美しい別世界に入る。そこで知り合った少女ハティと毎晩楽しい時間を過ごす、自分は他の人間には見えない上に、ハティは会うたびにトムを置き去りに成長して行く。ハティの服装を事典で調べるとかなり古い時代らしい。約束して床下に置いてもらった古いスケート靴を履き、大人のハティと凍った川を滑って遠出もする。ついに家に帰る前夜、この裏庭も最後だとトムは悲しみの声をあげる。翌朝謝りに行った大家さんのバーソロミュー夫人はよばよばのおばあさんだが、話すうちにハティその人だと判明。過去の少女が年老いてみた夢に、未来の少年が入り込み、時を共有していたのです。

タイムスリップと透明人間の妙味。知らず知らず時間とは何かを考え、人は時とともに変わらざるをえない悲しみを実感します。最後にトムが夫人に寄り添い別れの抱擁をする場面は、切なく心温まる名場面です。

